



2026年1月6日

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社

ダイナミックマッププラットフォーム、T2に高精度3次元地図データを提供 ～物流の未来を切り拓く『レベル4自動運転トラック』の実現に貢献～

自動運転地図のダイナミックマッププラットフォーム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長CEO:吉村修一、以下「当社」)は、当社コーポレートサイトのCASE STUDYに「物流の未来を切り拓く『レベル4自動運転トラック』の実現に貢献」を新たに掲載しました。

- URL: <https://www.dynamic-maps.co.jp/case/case-1202/>



株式会社T2様は物流課題の解決に向け、運転すべてを人間のドライバーに代わってシステムが担いながら主要な物流拠点間を往復する「レベル4自動運転トラック幹線輸送サービス」の構築に取り組まれています。この取り組みにおいて、T2様の開発するレベル4自動運転トラックに、当社の自動運転向けデータ(高精度3次元地図データ)を採用いただきました。

センチメートル級の精度を誇る「高精度3次元地図データ」により、自車位置を正確に特定することが可能に。トラックが走行することが想定されるトンネルや物流施設内などGNSS信号の受信環境が悪い場所においても、車載センサーから得られた情報と地図データをマッチングすることで、高精度な位置推定が可能です。

これにより、物流の未来を支える安心・安全なレベル4自動運転トラックの実現に貢献しています。

※当社の『高精度3次元地図データ』は、株式会社ゼンリン様を通じて情報を加えた形で株式会社T2様に提供しております。

■本件に関する問い合わせ

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社

メール：ir@dynamic-maps.co.jp

HP：<https://www.dynamic-maps.co.jp/>